

Contents

特別企画

座談会

- 北海道における人口減少・高齢社会の地域づくり…… 1
～積雪寒冷地でのコンパクトシティのあり方を探る～
大玉 英史/北原 啓司/今野 亨/古川 裕輝/宮島 滋近/瀬戸口 剛

寄稿

- 地域が共生するコンパクトシティの考え方…………… 13
鈴木 浩

事例レポート

- ①コンパクトシティの形成、成熟するまち（都市）を目指して… 17
青森市
- ②市営住宅の集約・建替えによるまちのコンパクト化と
CBM（炭層ガス）の活用によるまちづくり…………… 20
夕張市
- ③人が輝く森林未来都市しもかわ
～人・森林・エネルギーの幸循環を目指して～…………… 23
下川町

視点論点…………… 26

- 歴史的地域資産を守り・育て・つなぐ
～特定非営利活動法人歴史的地域資産研究機構の活動から～
角 幸博

エッセイ…………… 28

- 北海道の自立に向けて 第7回
佐藤のりゆきの新北海道デザイン
佐藤 のりゆき

海外レポート 第7回

- ザンビアは今、成長の真っ只中！！…………… 30
白戸 義孝

レポート

- 北海道における地域産業振興と社会的・人的ネットワーク…… 34
大貝 健二

information 告知板

- 第57回北海道開発技術研究発表会北海道開発局長賞・
(独)寒地土木研究所長賞・北海道開発局長奨励賞・
フリーセッション特別賞受賞論文のご紹介…………… 39
平成26年度地域活性化活動助成の選考結果…………… 47
寒地土木研究所一般公開のご案内…………… 50
2014北海道スカイスポーツフェスティバルのご案内…………… 51

開発Diary…………… 52



今月の表紙

札幌初の舗装道路が都心の新しい「広場」に 札幌市北3条広場、今夏オープン

北3条通の北海道庁正門前から駅前通までの区間が、都心の新しい広場「札幌市北3条広場」として7月19日にオープンします。札幌駅と大通駅のほぼ中間、札幌のビジネスエリア中心部に位置し、道庁赤れんが庁舎やイチョウ並木の景観と相まって、市民や観光客がイベントやカフェなどで憩い寛ぎ楽しめる広場になります。この区間は1924（大正13）年、木塊レンガ約12万個を敷き詰めた札幌初の舗装道路です。その歴史的起点となる道路の一部（長さ約100m、幅約27m）が赤レンガで舗装された広場となります。中に埋まっていた木塊レンガは保存し、記念碑も設置します。詳細は札幌市市民まちづくり局都心まちづくり推進室都心まちづくり課011-211-2692まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。